

学校だより

友 愛



令和4年度 No. 5
川越市立福原小学校
令和4年8月30日

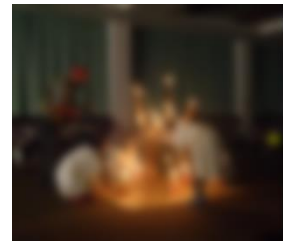
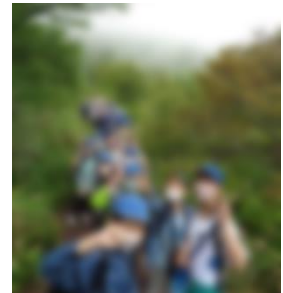
【学校教育目標】・かしこく・やさしく・たくましく
「良き伝統の中に流れる「友愛」の絆を大切に
心広く大らかな児童の育成」

◎9月の生活目標
・わすれものをなくそう

様々な学びの機会のある2学期、挑戦と継続で『いま』を最大限に活かそう！

校長 三上 正明

夏休みが終わり、元気よく登校する子どもたちの姿からは、夏休みを満喫した様子が伺えます。夏休み中、大きな事故がなく過ごせたことは、ご家庭や地域の皆様のご協力のお陰と心から感謝申し上げます。5年生は、7月27日・28日の一泊二日で長野県湯ノ丸高原方面へ林間学校に行ってきました。予想の難しい天候状況や新型コロナウイルス感染症の心配がある中での実施のため、多少の日程変更等がありましたが、何とか無事に行ってくることができました。5年生の子どもたちは、それぞれ自分の役割をしっかりと果たしながら初めての宿泊を伴った集団生活を送り、ハイキングやオリエンテーリングなど、学校内ではできない貴重な体験をして一段とたくましくなって帰ってきました。他の学年の子どもたちも、長い夏休みを使って、普段、学校ではできないようないろいろな体験をしたことと思います。それぞれが体験したことや発見したことなどを、ぜひ友達や先生たちに話して体験を広く共有して行ってほしいと思います。



さて、夏休みに入る前の学校便りで、「挑戦は力を生み、継続は力を高める。」ということを書きました。福原小の皆さんは、何かに挑戦したり、何かに根気強くじっくりと取り組んだりすることができたでしょうか。いよいよ2学期が始まりました。2学期には、校外学習や音楽会、持久走記録会など学級や学年の枠を超えて取り組む体験を通して様々なことを学ぶ行事がたくさんあります。6年生は小学校生活の集大成ともいべき修学旅行も予定されています。どの行事にも挑戦する気持ちを持って進んで取り組み、素敵な思い出をいっぱいつくってほしいと願っています。また、1年間の中で最も授業日数が多く、毎日の授業の積み重ねを通してたくさんのお身に付ける学期でもあります。日々の「学習」を根気強く継続して積み重ね、着実に学力を身に付けて行ってほしいと考えています。

夏休み前から始まった第7波とされる新型コロナウイルスの感染拡大は夏休み中も止むことはなく、過去最多の感染者数を更新し続けていました。今学期も毎日の学校生活や学習、学校行事など、あらゆる教育活動において、いっそうの配慮と感染対策を講じていくことが求められています。先が見通しにくい状況が続いていくことが予想されます。保護者の皆様には、急な変更等でご迷惑をおかけする場合がありますが、一度しかない子どもたちの『いま』を最大限尊重し、活かすことができるように、2学期も本校の教職員一丸となって努力してまいります。

2学期も引き続き、新型コロナの感染防止のためにご協力をお願いいたします

埼玉県全域に8月31日まで「BA・5対策強化宣言」が出されるなど、新型コロナウイルス感染症の爆発的拡大により、「発熱外来が受診できない」「PCR検査がなかなか受けられない」など、医療ひっ迫が問題になっています。夏休み中も、市内の小中学校児童生徒とその家庭・関係者においても大変多くの感染が報告され、林間学校などの行事や部活動等の教育活動を中止にせざるを得ない状況がたくさんありました。本校児童やご家庭においても自宅での療養や待機を余儀なくされる状況が少なからず生じていました。

この夏のような感染状況が続けば、学校での感染拡大や学級閉鎖など、子どもたちの健康や教育活動へ影響が心配されます。各家庭での感染防止や毎日の健康観察、体調不良の時は登校させないなど、子どもたちの様々な学びの機会を守るために、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。